

# 医療法人 広島ハートセンター 広島心臓血管クリニック

診療情報統合システム『STELLAR』の導入で  
患者様の満足度により貢献できるような院内システムを構築



Nazca 使用風景（木村院長先生）

## 導入経緯

### 患者様の時間的負担と院内最適化のためにシステム導入を検討

当院は循環器疾患を専門とする医療機関です。経験豊富な常勤医を中心に、地域の中核を担っています。年間の心カテ症例数が約200例、一日の外来患者数が80～100名規模の当院ですが、使用している医療機器の更新が中々ままならず、患者様に時間的な負担を強いてしまうことが度々発生しました。

そこで、医療機器の更新と共に、医療情報の電子化による院内の最適化を図ろうと、電子カルテの導入およびシステムによる院内情報の共有化に踏み切りました。

### コストパフォーマンス、柔軟性、拡張性に優れた院内システムを構築

システムの選定にあたり当院が重要視したのは、金額、機能性、将来性の3点です。

最もネックであったコストパフォーマンスは、提案をいただいた3社の中ではアストロステージ社が一番高く、導入予定の電子カルテとの兼ね合いを考慮してみても、アストロステージ社の製品は申し分のないものでした。また、柔軟性と拡張性に富んだ画像管理システムは素晴らしく、医師・ME共に納得の上で導入を決めることができました。

医師およびMEの要望と金額面の調整には苦労しましたが、患者様により貢献できるような院内システムを構築することができました。

### 導入システム

- DICOM 画像管理システム Nazca
- RIS システム NazcaRIS
- 診療情報統合システム STELLAR

## 導入効果

### 各種データの一元管理が可能になったことで理想の院内最適化が実現

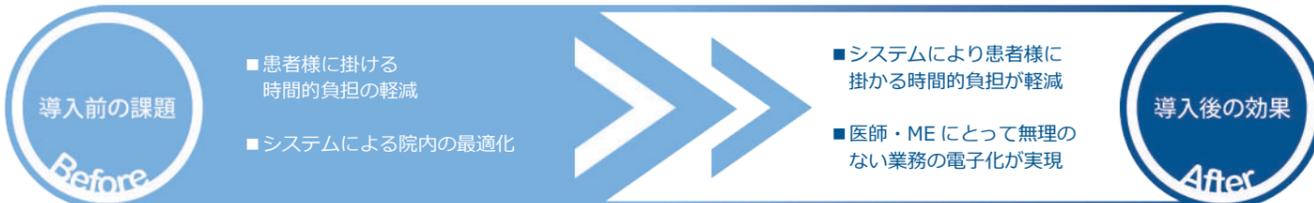
診療情報統合システム『STELLAR』の導入により、今までまとめることが不可能だった様々なデータを一元管理できるようになりました。各種オーダ情報やレポート等の管理もしやすくなり、静止画・動画共にスムーズに表示するシステムに院内関係者は皆、非常に満足しています。

また、患者様への情報提供に関しても、必要な情報を必要なだけ示せるようになったので不必要にお待たせすることもなくなりました。使い勝手の良いシステムに医師・MEが馴染むのも早く、電子化された業務も違和感なくこなすことができています。

アストロステージ社の製品は、今や当院の診療に必要不可欠なものとなっています。



カテテル風景



## 広島ハートセンター 広島心臓血管クリニック：システム導入時期 / Apr 2015



当院は最新機器と精度の高い技術により、安心して安全な医療を患者様へ提供します。「広島において心臓が悪くなったら、広島ハートセンターに行けば大丈夫である」と言われる（認知される）医院を目指して、日々邁進してまいります。

### 【循環器内科】

心臓血管部門と不整脈部門に分かれており、それぞれ専門の医師・スタッフにより先進の治療を行います。

### 【リハビリテーション科】

心臓疾患を持った方向けに様々な角度から検査を行ない、一人一人に適したリハビリ内容をご提案、サポートします。

### 【栄養相談】

食の観点から、病気の治療だけでなく予防や再発防止を目的に一人一人にあった改善方法をご提案します。

所在地：広島県広島市安佐南区西原 7-8-38

病床数：19床

診療科：循環器内科・内科・リハビリテーション科

## 今後の期待・要望

柔軟性に秀でた発想で、今後もフットワーク軽く対応をお願いしたいです。

また、PACS、RISなどの枠にとらわれない様々なアプリケーションの開発を期待しています。

## 今後の方針

当院は安佐南区周辺では数少ない、循環器疾患を専門とした中核病院です。

大病院ではできない「細やかなもてなし」と、中核病院ならではの強みを生かした何よりも患者様を優先する「ホスピタリティ」を今後とも提供していきたいと思ひます。

## システム構成図

